

# 小野篁歌字盡

をのゝたかむらうたじづくし

	つばき	ゑのき	ひさぎ	ひらぎ	きり
1	椿 <small>はる</small> つばき	榎 <small>なつ</small> 夏はゑのきに	楸 <small>あき</small> 秋ひさぎ	柎 <small>ふゆ</small> 冬はひらぎに	桐 <small>おなじき</small> 同はきり
2	かや	かしわ	まつ	すぎ	ひのき
3	柘 <small>ひやく</small> 百はかや	柏 <small>しろ</small> 白きはかしわ	松 <small>きみ</small> 公はまつ	杣 <small>ひさ</small> 久しきはすぎ	檜 <small>あふ</small> 會はひの木よ
4	ざくろ	石留 <small>いしとむる</small> ざくろなりけり。	桃 <small>とう</small> 兆はもゝ。	李 <small>き</small> 木に子	杏 <small>くち</small> 木に口。すもゝからもゝ
5	やなぎ	たる	かき	くちなし	はな
6	柳 <small>う</small> 卯ハやなぎ	樽 <small>たつとき</small> 尊ハたる。	柿 <small>いち</small> 市ハかき。	榎 <small>き</small> 木に 榎 <small>さかつき</small> は。	花 <small>くちなし</small> のはな
7	さかき	はちのき	とち	けやき	くすのき
8	榊 <small>かみ</small> 神さかき	萩 <small>しも</small> 友ははちのき。	榎 <small>はね</small> 羽ハとち。	檜 <small>かたい</small> はけやき。	楠 <small>みなみ</small> 南くすのき
9	ゑんじゆ	まき	かへで	くのき	こずへ
10	槐 <small>おに</small> 鬼ゑんじゆ	榎 <small>まき</small> まきハ真 <small>まこと</small> に	楓 <small>かせ</small> 風かへで	榎 <small>さとし</small> 解はくのぎ。	梢 <small>こずへ</small> 梢也
11	くい	同 <small>(くい)</small>	はしら	けた	いた
12	粒 <small>たつ</small> 立はくい。	杭 <small>もと</small> 元もくいなり。	柱 <small>ぬし</small> 主はしら。	桁 <small>ゆく</small> 行ハけた也。	板 <small>はん</small> 反ハいた也
13	つち	はんぎう	つゑ	ぼう	ひつ
14	槌 <small>おふ</small> 追はつち。	線 <small>いづみ</small> 泉はんぎう。	杖 <small>ぢやう</small> 丈ハつゑ。	棒 <small>たてまつる</small> 奉ぼう	楨 <small>たつとき</small> 貴は。ひつ

9 しつけ 躰ミ 身ハしつけ。 やさしき ながさみ きや しや  
言ことばやさしき。 手てなぐさみ。 花はなのおごる奢は。 きやしやなもの也

10 むめ 梅き 木ハむめよ。 あなどる うみ くらす くやむ  
人ひとハあなどる。 水みづハうみ。 日ひハくらすなり。 心こころくやしき

11 するめ 錫うそ 魚うそするめ。 すゞ 金かねハすゞなり。 あぐる やなぎ ゆ  
手てハあぐる。 木きをば。 やなぎに 水みづハゆとしれ

12 あつかひ 扱て 手てに及およぶあつかひなれば 吸くち すふ くむ ふるまふ  
口くちハすふ。 水みづハくむなり。 人ひとハふるまひ

13 くむ 酌しやく 勺しやくはくむ 酔ゑふ 酔す さけ あつる  
ゑふハ九十くじゅうよ。 すハなから乍は。 さけは水みづなり。 己おのれあつるそ

14 くらい 位たい 立たつくらい 信ことば のぶる ます 倍たつち 立たつち口くちは。 ますといふ字じよ。 儘つくす 盡つくすまゝなり  
言ことばハのぶる。 立たつち口くちは。 ますといふ字じよ。

15 やすむ 休き 木きハやすむ。 ふす 伏いぬ 犬いぬハふすなり。 のぶる まかす くだん  
申まをのふる。 壬みづのへ まかす。 牛うしハくだんよ

16 たれ 誰ことば 言ことばたれ。 きり 錐かね 金かねハきりなり。 おす 推て 手てこそおす。 しい 椎き 木きハしいなれば おさあひ  
金かねハきりなり。 手てこそおす。 木きハしいなれば 禾のきハおさあひ

17 つぶて 礫いし 石いしつぶて。 ちりばむ 礫かね 金かねハちりばむ。 いちい 礫き 木きハ。 いちい。 くすり 薬くさ 草くさハくすりに。 くすぐる 礫て 手て社こそこそくり



27 いそ 義ぎぎはいそよ。 砂すな いさご 少ちいさし。 硯すずり ミぎり 切きるみぎり。 硯すずり すずり 見みるハすゝりよ。 砵と といし 止とまる といし

28 くら 鞍やすき 安やすきくら。 引ひくハむながい。 鞭むち 便たよりむち。 鞞しうがい 秋あきしうがい。 鞞しうがい あをり 鞞あをり 章ふためく あをり

29 ぜに 錢かねハぜに。 食たははなむけ。 淺あさし 水みづあさし。 賤かい 貝かいハいやしき。 棧き 木きこそかけはし

30 とき 時ひはときに 侍ひとハさぶらい。 痔やまひ 病やまひハじ。 時やま 山やまはそばだつ 待た 待たハまつ

31 おほろ 朧つき 月つきおほろ。 瀧たき 水みづはたきなり。 籠かご 竹たけはかご。 襲おそい 龍りうの衣ころもハ。 かつくおそいよ

32 きよし 清みづ 水みづきよし。 情こころ 心こころはなさけ。 請ことば 言ことばうけ。 猜けもの 犬けものはそねむ。 情ひと 人ひとはつらく

33 かり 借ひと 人ひとはかる。 錯かね 金かねハあやまる。 借くち 口くちなげく。 惜こころ 心こころはおしむ。 散ちる 文かみハちる也

34 あぶみ 燈かね 金かねあぶみ。 足あしふしまろぶ。 燈みず 水みずすむ。 燈ひ 火ひともしび。 燈いし 石いしいしばし

35 ひとへ 禪たん 単たんひとへ。 裸はだか 果はつははだか。 衾ふすま 今いまふすま。 袋ふくろ 大だいはふくろに。 褌たすき 要やうはたすきよ。

36 しき 識 しよく 織 おる 織 はたじるし  
言しき。 身はしよくなれば。糸はおる。 巾へんこそははたじるしなれ

37 うへき 栽 たつ 栽 いたゞく 戴 ことなる 戴 のする  
木はうへき 衣たつなり。 異は。いたゞくなれば。 車のするそ

38 ミヤこ 都 ひな 鄙 こほり 郡 しりぞく 郤 よこしま  
者みやこ。 畱いなかなかり。 君こほり。 谷ハしりぞく。 牙ハよこしま。

39 ひぢ 臂 たとへ 壁 かべ 僻 ひがこと  
月はひぢ。 言ハたとへ。 土はかべ。 人へんハ。ひが事としれ

40 ひねる 捻 おちいる 捻 にぐる 捻 つぐる 捻 あく  
手はひねる。 土はおちいる。 水にぐる。 言ハつぐる。 食ハあくなり

41 りやく 略 まかない 洛 みやこ 路 みち 絡 めぐる  
田はりやくす。 貝はまかなふ。 水みやこ 足はみち也。 糸ハめぐるよ

42 はるゝ 晴 だん 暖 あかつき 曉 あかつき 曙 あけぼの  
はるゝ 爰ハあたゝか。 あかつきハ。 堯と云字よ。 暑あけぼの

43 ねやす 粘 あゆ 鮎 とま 苦 おぼ 覘 ねらふ  
米ねやす。 魚ハあゆなり。 竹ハとま。 女ハおぼよ。 見ハねらふぞ。

44 しろがね 銀 まなこ 眼 ね 根 うらみ 恨 かぎり  
金はぎん。 目こそまなこに。 木ハきのね。 心うらむる。 阜かぎりよ



54 おとこ  
男  
おとこ也けり。  
田乃力。おとこ也けり。  
明  
田はおいよ。  
甥  
生ハむこ。  
舅  
臼はおぢなり

55 たばかる  
男三つ。かけばたばかる。  
姦  
かしまし  
女をば。かしましとよむ。  
轟  
とどろく  
車とどろく

56 なぶる  
男ふたり中の女をなぶるかな。  
嫫  
うわなり  
両乃女に男うわなり

57 あつまる  
三つかける鳥ハあつまる。  
麤  
鹿おろか。  
麤  
魚ハめゞごこ。  
麤  
羊なまぐさ

58 ひばな  
三つかける火はひばな也  
森  
水ふかし。  
森  
木もり。  
晶  
日ひかり。  
麤  
馬ハおどろく

59 ひらり  
東来  
東から来ハひらり。  
西来  
西しやらり  
左右袖  
左右の袖こそともかふもよむ

60 さる  
申牛ハ。いづるに出ぬ。  
牛  
甲午。甲午。  
いぬ  
戌にてん有。なきは戌  
つちのへ

61 い  
巳にかみ。己はしもに。つきにけり。巳ハ皆はなれ。  
己  
巳ハ皆つく

62 そら  
空  
工はそら  
窓  
忽はまど。  
丸  
丸きハめ  
窕  
兆はくつろく。  
窕  
包むる也

63 いゑ 屋 いゑ みる  
いゑ 至 いたる 居 ふるま 古ハある。  
あま 尼 すくふ 七あま  
まゆ 肩 め 目ハまゆなれば。 貝 かい 貝ハまくるぞ まくる

64 ひろし 廣 き 黄ハひろし。 たな 店 うりな 占 はたな はたな。  
ひさし 庇 ひ 比ひさし。  
いとふ 窟 ふるとり 佳 いとふ いとふ。  
いほり 庵 いほり いほり 庵 とくまる 庵

65 ゆか 床 き 木はゆかよ。 くりや 庖 かね 兼ねるはくりや。  
したや 床 み 水したや。  
つもる 庫 いくさ 戦はつもる。  
くら 庫 くるま 車くら也 なり

66 あふき 扇 は 羽はあふぎ。 とひら 扉 あらず 非はとひら。  
もどる 炭 いぬ 犬もどる。  
はなぶき 房 ほう 方ハはなぶき。  
わざわい 扈 おと 乙ハわざわひ。

67 おもふ 念 ふた 二ごころあるハおもふよ。  
よ 余 いまだ 未よに。  
いのち 命 いのち いのちハ印 しるし。  
くわたつ 企 やむ 止くわたつ。

68 いゑ 舍 きち 吉はいゑ。 まつたく 全 わう 王はまつたく。  
めし 食 やい 良はめし。  
いゆる 愈 ところ 所と心 こころ。 いゆるなるべし。

69 ねや 閨 けい 圭はねや。 やミ 閨 おと 音はやミなり。  
とふ 問 くち 口ハとふ。  
いそがわし 鬧 いち 市そがわし。  
あらそひ 閨 とも 共ハあらそふ。

70 きく 聞 み 耳ハきく。 ひらく 開 あ 井ハひらく也。  
ふさぐ 閑 した 下ふさぐ。  
しづか 閑 ひとし ホしづか。  
うるほす 閨 うるほす うるほす。

71 いゑ 家 いゑ 家いゑ。 きやく 客 をく 各きやくに。  
まもる 守 すん 寸まもる。  
つまびらか 審 はん 番つまびらか。  
さとる 察 まつり 祭さとるぞ。



72 こい 戀 心こひ。 かはる 變 反へんずる。 ひく 彎 弓ハひく。 そつ 變 十ハそつ也。 むくれんじ 戀 木はむくれんじ。

73 かミ 髮 友ハかみ。 みたれかミ 髭 姿みだれがミ。 ひげ 髭 此はひげ。 かづら 髭 也ハかづらに。 もとどり 髭 召ハもとどり

74 術 木ハじゆつよ。 術 街 吾はみちびく。 ちまた 街 圭ちまた。 つく 衝 重ハつく。 よこさま 衝 魚ハよこさま

75 啜 口すゝる。 啜 田こそなハてよ。 糸つゞる。 しころ 鍛 金ハしころに。 ひろふ 掇 手ハひろふ也

76 ミぎハ 汀 水みぎハ。 ともしひ 灯 火はともしびよ。 くぎ 釘 金ハくぎ。 まち 町 田ハまちなれば。 うつ 打 手をうつとよむ

77 しづく 滴 水しづく。 かぶらや 摘 金ハかぶら矢。 つむ 摘 手ハつむぞ。 ちやくし 摘 女はちやくし。 かたき 敵 かたき欠なり

78 かすみ 霞 眼かすみ。 きり 霧 務ハきりなれや。 つゆ 露 路ハつゆ。 あられ 霰 散ハあられよ。 ゆき 雪 ゆきヨなり

79 くも 雲 云ハくも。 うるほひ 霏 染うるほひ。 いかづち 雷 田いかづち。 なかあめ 霖 林なかあめ。 しも 霜 しもハ相なり

80 うれふ 愁 炆うれへ。 わするゝ 忘 亡ハわするゝ。 かなしひ 悲 非かなしむ。 いむ 忌 己が心。 いむとしるべし

81 おもふ 思  
田はおもふ。 思  
いかる 念  
分はいかる。 念  
いき 息  
自はいき。 息  
ほしひまゝ 恣  
次はほしひまゝ也 恣

82 すき 鋤  
助ハすき。 鋤  
くわ 鋤  
秋くわなれば。 鋤  
かま 鎌  
かま兼て 鎌  
からすき 犁  
利牛ハ又。からすきぞかし 犁

83 かぎ 鑰  
益はかぎ 鑰  
かなつち 鑰  
追ハかなづち 鑰  
なべ 鑊  
當ハなべ 鑊  
かゞミ 鏡  
竟にハかゞミ 鏡  
居ハのこきり 鋸  
のこきり 鋸

84 たゞし 但  
且つたゞし。 但  
ぞく 俗  
谷ハぞくなり。 俗  
にわか 俄  
我にわか。 俄  
つく 付  
寸はつく也。 付  
くわえる 伽  
加ゆるハとぎ。 伽

85 ひとへ 偏  
扁ひとへ。 偏  
ものうし 倦  
卷ハものうし。 倦  
たより 便  
更たより。 便  
ともなふ 伴  
半ともなふ。 伴  
まふく 儲  
まうけ諸 儲

86 おきて 掟  
手ハおきて。 掟  
いかり 碇  
石はいかりよ。 碇  
よどむ 淀  
水よどむ。 淀  
ほころぶ 綻  
糸ハほころぶ。 綻  
しかと 眈  
耳ハしかとよ。 眈

87 をけ 桶  
木ハをけよ。 桶  
わく 涌  
水ハわく也。 涌  
おどる 踊  
足おどる。 踊  
いたむ 痛  
疥はいたむ。 痛  
ひとがた 脰  
人ハひとがた 脰

88 かいな 肘  
寸かいな。 肘  
うで 腕  
宛ハうでよ。 腕  
こし 腰  
要ハこし。 腰  
わき 脇  
刃ハわきなり。 脇  
ゑだ 肢  
支ハゑだとしれ 肢

89 つむぎ 紬  
糸つむぎ 紬  
ぬきんず 抽  
手こそぬきんず 抽  
あぶら 油  
水あぶら 油  
そで 袖  
衣ハそでよ 袖  
ちく 軸  
車ちくなり 軸

90 つづく  
を  
くむ  
組  
むすぶ  
結  
告ぐるハむすぶ。  
つな  
綱  
岡はつななり

91 うむ  
つむぐ  
つなぐ  
ちぐむ  
縮  
宿ちぐみよ  
つくろふ  
繕  
善ハつくろふ

92 ほそし  
おさむる  
あや  
もん  
紋  
文ハもんなり。  
ぬい  
縫  
逢はぬいなり。

93 ねる  
わた  
おわり  
しばる  
縛  
専しばる。  
くれなる  
紅  
工くれなる。

94 なまず  
はむ  
すぐき  
かつうを  
ぶり  
師はぶりぞかし

95 くじら  
さめ  
ゑい  
かいらぎ  
鯨  
威でかいらぎ。  
しいら  
鯨  
秋ハしいらよ。

96 とびうお  
あぢ  
なよし  
さわら  
なます  
鮓  
なます會也

97 かます  
こち  
かれい  
たこ  
はまち  
鮓  
反ハはまち

98 さけ  
さば  
いか  
どちやう  
ふな  
鮭  
圭ハさけ。  
青きハさばよ。  
鳥いか。  
どちやうハ於。  
ふなハ付なり。

99 ます 尊そん鱒 たら たい すし こい  
尊そんハます。 雪ゆきたらなれば。 周しゅうハたい。 すしハながら乍なに。 里さとハこい也

100 しび 鮪 かにしん うぐい かねい 王餘魚 ます  
有ありハしび。 非あらずはにしん。 歳としうぐい。 王餘魚わうあまらうを。 かねいなりけり

101 魚うをはゑそ 贈 貝かいハをくるよ。 人ひとハそう。 心こころハにくむ。 土つちハますなり  
魚うをはゑそ。 貝かいハをくるよ。 人ひとハそう。 心こころハにくむ。 土つちハますなり

102 わし 鷺 鷓鴣 鷓鴣 鷓鴣 鷓鴣  
就しゅうハわし。 周しゅうハくまたか。 夜よるはぬゑ。 みそさんざいハ安鳥やすとりなり  
就しゅうハわし。 周しゅうハくまたか。 夜よるはぬゑ。 みそさんざい

103 うづら 鶉 鶉 鶉 鶉 鶉  
享きやううづら。 東とうハつぐみに。 江えハこうよ。 時ときの鳥とりこそ。 ほとゝぎす也  
享きやううづら。 東とうハつぐみに。 江えハこうよ。 時ときの鳥とりこそ。 ほとゝぎす也

104 つる 鶴 鶴 鶴 鶴 鶴  
霍かくハつる。 田たハしぎなれや。 九くハはとなれば。 倉くらうひばりよ  
霍かくハつる。 田たハしぎなれや。 九くハはとなれば。 倉くらうひばりよ

105 獣 狸 狸 狸 狸 狸  
けだもの たぬき 各おのむじな。 爪つめきつね。 苗なへはねこ也。 良ちやうハおほかミ  
里さとたぬき 各おのむじな。 爪つめきつね。 苗なへはねこ也。 良ちやうハおほかミ

106 猿 猴 猿 猴 猿 猴  
ゑんこう かわうそ 頼たのむこそかわうそとよめ。 者ものハい乃しゝ  
猿ゑん猴こうハ二字共にさる。 頼たのむこそかわうそとよめ。 者ものハい乃しゝ

107 虹 蜘蛛 蜘蛛 蜘蛛 蜘蛛 蜘蛛  
にじ かげろふ 公きみむかで。 はち ぐも 知朱ちしゆハくも也  
工たくみにじ。 東ひかしかげろふ。 公きみむかで。 蜂はちはちなれば。 蜘蛛ちしゆハくも也

108 かまきり  
蟻 娘  
當郎ハ。かまきり虫よ。  
けら 姑  
けら古。  
あぶ 虻  
亡はあぶなり。  
か 蚊  
文ハかとしれ

109 とんぼう  
蜻蛉  
青令ハとんぼう。  
蝉  
単ハせみ。  
かわづ  
蛙  
圭ハかわづに。  
ミヅ  
蚓  
引ハみづよ

110 へび  
蛇  
也ハへび。  
蝮  
夏ハくちハミ。  
ひる  
蛭  
至ハひる也。  
いもり  
守宮  
井もり宮守。  
むかで  
百足  
むかで百足

111 かいこ  
蚕  
天かいこ。  
かに  
蟹  
解ハかによ。  
のミ  
蚤  
又ハのミ。  
いなご  
蝨  
冬ハいなごに。  
きりくす  
虱  
虱きりくす

112 あめ  
糰  
あめ當  
ちまき  
粽  
ちまきハ宗に  
こ  
粉  
こは分  
そくい  
粘  
そくい  
つぶ  
粒  
つぶは立なり

113 さほ  
竿  
干ハさほ  
まがき  
筥  
巴ハまかき  
たるき  
笳  
角たるき  
ふし  
節  
即ハふしに  
つ  
筒  
同ハつ

114 くらげ  
海月  
海の月くらげよ  
みる  
海姿  
海老  
海老  
あま  
海虫  
海の虫あま

115 かいだう  
海堂  
海藻ハかいどうよ  
なまこ  
海鼠  
海鼠  
ふのり  
海籬  
海乃籬ハふのりなりけり

116 ミヅ  
水  
点うてば  
こほり  
氷  
水ハこほりに  
き  
木  
木ハもとよ  
もと  
本  
だい  
大  
大にてんあるいぬとよむなり  
いぬ  
犬

117 みそはぎ  
鼠尾草  
鼠の尾草とかきてハみそはぎよ

ゑのこくさ  
狗尾草  
狗乃尾草ハゑのこくさなり

118 けいとうげ  
鶏頭花  
鶏の頭乃花ハけいとうげ

つゆくさ  
鴨頭草  
鴨の頭の草はつゆくさ

119 くわひん  
花瓶  
花の下に并に瓦くわびんなり

へいじ  
瓶子  
并瓦に子ハへいじなり

120 おもだか  
澤瀉  
澤瀉ハおもだかなるにや。

くわい  
烏芋  
くわいこそ烏の芋とかきてよむ也

121 きんせんくわ  
金銭花  
金銭花とかきてハ。きんせんくわ。

きんほうし  
金法師  
金法の師。ぎほうしとよむ

122 びじんさう  
美人草  
美。人草こそ。ひじんさう。

をみなへし  
女郎花  
女郎の花は。をみなへしなり

123 しやくなんげ  
石楠花  
しやくなんげ。石楠の。花なれば。

せきちくのはな  
石竹華  
石の竹こそ。せきちくのはな

124 かへで  
鶏冠木  
鶏の冠木こそ。かへてなり。

いちやう  
鴨脚  
鴨脚をば。いちやうとよむ

125 おきなくさ  
白頭花  
白頭。花とかきてハおきなくさ。

すもふぐさ  
白戀草  
白戀草。すもふぐさなり

爪つめ 爪つめ つめ  
爪つめにつめ。なけれどつめハあり。

楽らく 楽らく 楽らく 楽らく 楽らく  
らくがくぎやうハ。白はく自じ目もく也

寛文二壬寅年卯月吉日

さハラ木町通烏丸東入町

山森六兵衛開板